

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年7月12日(2012.7.12)

【公開番号】特開2011-217900(P2011-217900A)

【公開日】平成23年11月4日(2011.11.4)

【年通号数】公開・登録公報2011-044

【出願番号】特願2010-89070(P2010-89070)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 8

【手続補正書】

【提出日】平成24年5月24日(2012.5.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

各々が識別可能な複数種類の識別情報の可変表示を行い表示結果を導出表示する可変表示手段を備え、前記識別情報の表示結果が予め定められた特定表示結果となったときに、遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御する遊技機であって、

前記特定遊技状態が終了した後に遊技状態を通常遊技状態または前記特定遊技状態とは異なり遊技者にとって有利な特別遊技状態に制御する遊技状態制御手段と、

所定のモード制御条件が成立したことに基づいて、前記特別遊技状態であるか前記通常遊技状態であるかにかかわらず共通の演出を実行可能な共通演出モードに制御する共通演出モード制御手段と、

制御を行う際に発生する変動データを記憶する変動データ記憶手段と、

遊技機への電力供給が停止されても前記変動データ記憶手段の記憶内容を所定期間保持させることができ記憶内容保持手段と、

操作に応じて操作信号を出力する初期化操作手段と、

電力供給が開始されたときに、前記初期化操作手段からの前記操作信号が入力されたことに基づいて、前記変動データ記憶手段の記憶内容を初期化する初期化処理を実行する初期化実行手段と、

所定のエラーが発生しているか否かを判定するエラー判定手段と、

少なくとも、前記初期化処理実行手段によって前記初期化処理が実行されたことと、前記エラー判定手段によって前記所定のエラーが発生していると判定されたことを含む所定の信号出力条件が成立したことに基づいて、遊技機の外部に所定の外部出力信号を出力する外部出力手段とを備え、

前記変動データ記憶手段は、前記変動データとして前記特別遊技状態か否かを示すデータを記憶し、

前記外部出力手段は、

前記初期化処理実行手段によって前記初期化処理が実行されたときと前記エラー判定手段によって前記所定のエラーが発生していると判定されたときとで、遊技機に設けられた

共通の出力端子から前記所定の外部出力信号を出力するとともに、

前記所定の外部出力信号を出力しているときに新たに前記所定の信号出力条件が成立した場合には、前記所定の外部出力信号を出力する出力時間を延長し、

電力供給が開始されたときに、前記初期化操作手段からの前記操作信号が入力されていないことに加えて前記変動データ記憶手段に前記変動データとして前記特別遊技状態を示すデータが記憶されていることに基づいて、所定の出力停止条件が成立するまで前記特別遊技状態を示す状態出力信号を出力し、

前記所定の出力停止条件が成立した後には、前記変動データ記憶手段に前記変動データとして前記特別遊技状態を示すデータが記憶されていても、前記特別遊技状態を示す状態出力信号を出力しない、

ことを特徴とする遊技機。

#### 【請求項 2】

各々が識別可能な複数種類の識別情報の可変表示における表示結果が予め定められた特定表示結果となったときに遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御する遊技機において、前記特定遊技状態が終了した後に遊技状態を通常遊技状態または前記特定遊技状態とは異なり遊技者にとって有利な特別遊技状態とするための制御を行い、電力供給が開始されたときに所定の初期化処理が実行されたことと、所定のエラーが発生したこととを含む第1の状態と、電力供給が開始されたときに前記所定の初期化処理が実行されていないことに加えて前記特別遊技状態を示すデータが記憶されている第2の状態とを有する遊技機での遊技に関連して発生する遊技関連情報を管理する遊技用管理装置であって、

少なくとも、前記遊技機にて所定の初期化処理が実行されたこと、または前記遊技機にて所定のエラーが発生したことを特定するための第1状態特定信号を受信する第1状態特定信号受信手段と、

前記遊技機にて電力供給が開始されたときに前記所定の初期化処理が実行されていないことに加えて前記特別遊技状態を示すデータが記憶されていることを特定するための第2状態特定信号を受信する第2状態特定信号受信手段と、

前記第1状態特定信号受信手段により受信した第1状態特定信号に基づいて、前記第1の状態が発生したと認識する第1状態発生認識手段と、

前記第2状態特定信号受信手段により受信した第2状態特定信号に基づいて、前記第2の状態が発生したと認識する第2状態発生認識手段と、

前記第1状態発生認識手段により前記第1の状態が発生したと認識されたことに基づいて、所定の第1処理を実行する第1処理実行手段と、

前記第2状態発生認識手段により前記第2の状態が発生したと認識されたことに基づいて、所定の第2処理を実行する第2処理実行手段とを備える、

ことを特徴とする遊技用管理装置。

#### 【請求項 3】

各々が識別可能な複数種類の識別情報の可変表示における表示結果が予め定められた特定表示結果となったときに遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御する遊技機において、前記特定遊技状態が終了した後に遊技状態を通常遊技状態または前記特定遊技状態とは異なり遊技者にとって有利な特別遊技状態とするための制御を行い、電力供給が開始されたときに所定の初期化処理が実行されたことと、所定のエラーが発生したこととを含む第1の状態と、電力供給が開始されたときに前記所定の初期化処理が実行されていないことに加えて前記特別遊技状態を示すデータが記憶されている第2の状態とを有する遊技機と、

該遊技機での遊技に関連して発生する遊技関連情報を管理する遊技用管理装置と、

からなる遊技用システムであって、

前記遊技用管理装置は、

少なくとも、前記遊技機にて所定の初期化処理が実行されたこと、または前記遊技機にて所定のエラーが発生したことを特定するための第1状態特定信号を受信する第1状態特定信号受信手段と、

前記遊技機にて電力供給が開始されたときに前記所定の初期化処理が実行されていないことに加えて前記特別遊技状態を示すデータが記憶されていることを特定するための第2状態特定信号を受信する第2状態特定信号受信手段と、

前記第1状態特定信号受信手段により受信した第1状態特定信号に基づいて、前記第1の状態が発生したと認識する第1状態発生認識手段と、

前記第2状態特定信号受信手段により受信した第2状態特定信号に基づいて、前記第2の状態が発生したと認識する第2状態発生認識手段と、

前記第1状態発生認識手段により前記第1の状態が発生したと認識されたことに基づいて、所定の第1処理を実行する第1処理実行手段と、

前記第2状態発生認識手段により前記第2の状態が発生したと認識されたことに基づいて、所定の第2処理を実行する第2処理実行手段とを備える、

ことを特徴とする遊技用システム。